

● 業況判断（DI）^{*2}

前回（2024年6月）からの変化

全産業（8,814社）	15 % p	0 % p	→
不動産業（383社）	33 % p	1 % p	↗
大企業	52 % p	△ 2 % p	↘
中堅企業	35 % p	3 % p	↗
中小企業	24 % p	0 % p	→

全産業（全規模）の業況判断は、前回と変わらず 15%p。

不動産業（全規模）の業況判断は 33%p。また、大企業は2%p悪化の 52%p、中堅企業は3%p改善の 35%p、中小企業は変わらずの 24%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅^{*3}

全産業（8,814社）	10 % p	△ 5 % p	↘
不動産業（383社）	23 % p	△ 10 % p	↘
大企業	48 % p	△ 4 % p	↘
中堅企業	23 % p	△ 12 % p	↘
中小企業	13 % p	△ 11 % p	↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業、中堅企業、中小企業いずれも今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業（DI・%p）	14	12	1	12	8	-1
1.良い	21%	25%	19%	18%	19%	15%
[構成比] 2.さほど良くない	72%	62%	63%	76%	70%	69%
3.悪い	7%	13%	18%	6%	11%	16%
非製造業（DI・%p）	34	24	14	28	18	10
1.良い	37%	30%	25%	31%	24%	21%
[構成比] 2.さほど良くない	60%	64%	64%	66%	70%	68%
3.悪い	3%	6%	11%	3%	6%	11%

● 土地投資（2025年度計画）

前年度比

修正率^{*4}

土地投資額（全産業）	-14.0 %	↘	9.5 %
[2024年度計画]	[6.2 %]		

*1 回答期間は 8月27日 ～ 9月30日

*2 業況判断（DI）は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

*4 修正率＝（今回調査の母集団推計値－前回調査の母集団推計値）÷ 前回調査の母集団推計値 × 100